

デルフィニウム新品種「青フラDel交1号」, 「青フラDel交6号」, 「青フラDel9号」の育成とその特性

今 満・船木一人

(青森県農林総合研究センターフラワーセンター21あおもり)

Breeding of Delphinium New Varieties “Aofura Delkou 1gou”, “Aofura Delkou 6gou”

and “Aofura Del 9gou” and their Characteristics

Mitsuru KON and Kazuhito FUNAKI

(Ornamentals Experiment Station, Aomori Prefectural Agriculture and Forestry Research Center)

1 はじめに

デルフィニウムは冷涼な気候に適し、需要も伸びていることから、青森県では振興品目の一つとしている。

しかし、市販品種は花色やボリューム等の切り花品質のバラツキが大きく生産上の課題となっている。そこで、雑種強勢育種法ならびに個体選抜により、これらの品質に優れ、揃いの良い品種を育成したので報告する。

2 育成経過

(1) 「青フラDel交1号」

平成12年に「ブルーバード」から選抜した個体を、同12～15年にわたり4回自殖・選抜を繰り返して育成した系統を母とし、同じく平成12年に「クリアスプリングス ライトブルーシェード」から選抜した個体を、同12～15年にわたり4回自殖して育成した系統を父として、平成16年に交配・採種し、平成17年に生産力検定、現地適応性検定を実施し有望と認められた。

(2) 「青フラDel交6号」

平成12年に「クリアスプリングス ライトブルーシェード」から選抜した個体を、同12～14年にわたり3回自殖・選抜を繰り返して育成した系統を母とし、平成11年に「クリアスプリングス」から選抜した個体を、同12～14年にわたり3回自殖・選抜を繰り返して育成した系統を父として15年に交配・採種し、16年に組み合わせ検定を実施し、17年に生産力検定、現地適応性検定を実施し有望と認められた。

(3) 「青フラDel9号」

平成13年に海外から導入した種子を、当センターにおいて栽培し、この中から花色が珍しく品質の優れる個体を選抜し、同14～16年にわたりさらに選抜・増殖を行い、17年に生産力検定、現地適応性検定を実施し有望と認められた。

3 特性の概要

農林水産省「デルフィニウム種苗特性分類調査基準」に基づく主要な形質は以下のとおりである。なお、この特性は4月下旬に定植したものについてである。

(1) 「青フラDel交1号」

- ①開花期は7月下旬で、晩生である。
- ②草丈は高く、花穂長が長い。
- ③小花数が多く、小花密度は中程度である。
- ④花は八重中輪、がく片は濃紫青色(JHSカラーチャート7606)で、基部に浅紫色(同8603)がはいる。
- ⑤花弁の大きさは中程度で、色は黄白(同3101)に濃紫青色(同7606)が混じる。

(2) 「青フラDel交6号」

- ①開花期は7月下旬で、晩生である。
- ②草丈は中程度で、花穂長が長い。
- ③小花数が多く、小花密度は中程度である。
- ④花は八重中輪、がく片は浅青色(同7303)で、基部に浅紫色(同8602)がはいる。
- ⑤花弁の大きさは中程度で、色は黄白(同2701)である。

(3) 「青フラDel9号」

- ①開花期は7月下旬で、晩生である。
- ②草丈、花穂長とも中程度である。
- ③小花数および小花密度は中程度である。
- ④花は八重中輪、がく片は淡緑黄色(同2903)である。
- ⑤花弁は大きく、色は淡緑黄色(同2903)に明緑黄色(同2704)が混じる。

4 まとめ

雑種強勢育種法により、晩生で八重濃紫青色の「青フラDel交1号」および晩生で八重浅青色の「青フラDel6号」を、海外から導入した種子由来の実生から八重淡緑黄色の「青フラDel9号」を育成し、その特性を明らかにした。

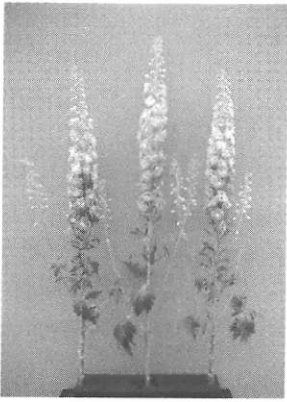
第1表 育成品種の特性

(平成17年 青森農林総研フラワーセ)			
系統名	青フラDel交1号	青フラDel交6号	青フラDel9号
特性			
早晩性	晩生	晩生	晩生
開花期	7月下旬	7月下旬	7月下旬
草丈	高	中	中
花穂長	長	長	中
小花数	多	多	中
小花密度	中	中	中
花形	八重	八重	八重
花冠の大きさ	中	中	中
がく片上部の色	濃紫青 (7606)	浅青 (7303)	淡緑黄 (2903)
がく片基部の色	浅紫 (8603)	浅紫 (8602)	淡緑黄 (2903)
花弁の大きさ	中	中	大
花弁の主な色	黄白 (3101)	黄白 (2701)	淡黄緑 (3102)
花弁の二次色	濃紫青 (7606)	—	明緑黄 (2704)

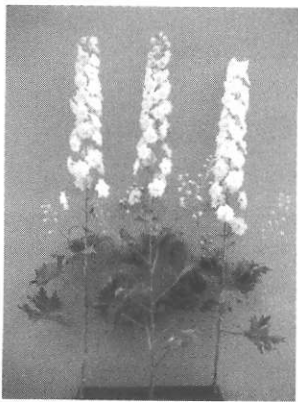
(注) 1 表記は農林水産省「デルヒニウム種苗特性分類調査基準」による
2 がく片及び花弁の色は「日本園芸植物標準色票 (JHSカラーチャート)」による



第1図「青フラDel交1号」
の草姿



第2図「青フラDel交6号」
の草姿



第3図「青フラDel9号」
の草姿

第2表 育成品種の採花期と切り花品質

(平成17年 青森農林総研フラワーセ)											
系統・品種名	採花期			切り花品質							
	始期	盛期	終期	切り花長		切り花重		花穂長		小花数	
	(月/日)	(月/日)	(月/日)	平均 (cm)	CV	平均 (g)	CV	平均 (cm)	CV	平均 (個)	CV
青フラDel交1号	7/16	7/19	7/29	135.8	0.16	161.6	0.33	81.5	0.21	88.8	0.18
ブルーキャンドル	6/23	6/29	7/9	91.6	0.16	78.0	0.40	46.2	0.28	35.2	0.38
ブルーハート	6/30	7/12	7/20	108.6	0.22	111.2	0.46	60.7	0.28	56.2	0.39
青フラDel交6号	7/13	7/21	8/5	103.0	0.15	136.1	0.49	59.7	0.27	80.2	0.32
デライトスカイブルー	6/28	7/3	7/15	82.2	0.19	88.9	0.41	40.1	0.30	28.1	0.30
サマースカイ	6/30	7/8	7/22	101.5	0.19	113.1	0.57	58.7	0.30	52.3	0.42
青フラDel9号	7/21	7/26	8/1	106.7	0.10	117.1	0.24	49.0	0.26	39.9	0.18
ガラハット	6/28	7/7	7/26	92.8	0.22	93.5	0.51	49.1	0.33	41.5	0.44

注1) 採花期の始期、盛期、終期は、それぞれ採花割合が10%、50%、90%に達した日
CVは変動係数

<耕種概要>

は 種 : 2月15日 (青フラDel交1号, 同6号)	栽培環境 : プラスチックハウス
順化鉢上げ : 2月4~7日 (青フラDel9号)	定 植 : 4月20日
栽植様式 : 株間・条間20cm 4条植え	マ ル チ : 白黒ダブルマルチ
施肥量 : N:P ₂ O ₅ :K ₂ O=15:15:15 (kg/10a)	